

重点目標	具体的取組	NO	評価対象	評価項目	評価	R7	R6	
自ら学ぶ確かな学力	◎間接指導が、より豊かな学びの場となることを目指した複式授業の充実 ○表現する場の充実 ○朝読書の推進による朝読書週間定着	・少人数の特性を生かして個に応じた最適な支援を行う中で、「楽しい・わかる・できる」授業づくりを推進し、学力の向上を図る。 ・学習リーダーを中心とした「ガイド学習」を進め、児童同士が相互に関わり合う授業展開を工夫することで、主体的に学ぶ力を高める。 ・全校の場で全員一発表をめざす。 ・朝読書の推進による読書の習慣化を図る。	1	児童	みんなで何かをするのは楽しい	A	100	100
			2	児童	授業に主体的に取り組んでいる	A	100	100
			3	児童	授業がよく分かる	A	93.8	100
			保護者	我が子は、基礎基本の学習内容をしっかり身につけている	B	82.4	94.4	
			児童	先生は授業内容を一生けん命教えてくれる	A	100	100	
			4	家庭・地域・学校協議会	学校は、子どもたちが授業を理解できるように、努力している	A	100	100
			教職員	本校は、発達段階や児童生徒一人一人の児童に応じた授業づくりに、積極的に取り組んでいる	A	100	100	
			5	児童	友達の意見を取り入れ、自分の考えを広げることができる	C	75	88.2
			教職員	本校は、児童生徒の発言や質問を生かした、思考を深める授業に努めている	A	100	100	
			6	児童	グループの活動や話し合いは、積極的に取り組んでいる	A	100	100
教職員	本校は、児童が積極的に発表するような授業づくりを工夫している	A	100	100				
児童	宿題は忘れずにしている	B	87.5	94.1				
児童	予習や復習など、自分で考えた学習を家でしている	D	68.8	70.6				
7	保護者	我が子は、家庭学習に意欲をもって取り組んでいる	C	70.6	72.2			
家庭・地域・学校協議会1	子どもたちは、学習に意欲的に取り組んでいる（家庭学習を含む）	A	100	100				
教職員	自分は、児童生徒が適切に家庭学習に取り組めるよう指導している	B	87.5	80				
8	保護者	我が子は、自分なりに考えを持ち、それを自分の行動に生かそうとしている	B	82.4	94.4			
児童	一日30分間は、本を読んでいる（朝読書や給食後をふくむ）	A	100	82.4				
9	保護者	我が子は、読書をする習慣が身についている	D	47.1	27.8			
教職員	本校は、児童生徒が、読書が好きなような方策を工夫している	A	100	100				
10	教職員	本校は、研究主題を達成するための研究体制や研究会が適切に行われている	A	100	100			
豊かな人間性	◎生命や人権を尊重し、認め・助け・協力し合う仲間づくり ○継続実践による非認知能力の向上	・毎日安心して登校できるよう、教育活動全体を通して生命尊重や相手を思いやる態度を養い、いじめ防止に向けた取組を行う。 ・特別支援教育の充実を努め、全教員で共通理解を図りながら校内での組織的な支援体制を確立する。 ・「自立した学習者」に向けて、毎日継続して取り組む個人目標を決めて実行する。 ・「越廼っ子」日記と担任の交流から確かな信頼関係を築く。 ・言葉で伝えあえる集団づくりを図る。	11	児童	先生は、自分の良い点やがんばったことをほめてくれる	A	100	100
			教職員	自分は、児童生徒の良い点やがんばっている点を積極的に認め、ほめている	A	100	100	
			12	児童	先生は、よくないことをした時にはちゃんとしかけてくれる	A	100	100
			教職員	自分は、児童生徒のよくない行動や態度に対して適切な指導をしている	A	100	100	
			児童	学校が楽しい	A	93.8	100	
			保護者	我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である	A	94.1	100	
			家庭・地域・学校協議会	学校は、学校行事を通し、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送り、自信をつけることができるように努力している	A	100	100	
			教職員	本校の子どもたちは楽しく学校生活を送っている	A	100	100	
			14	児童	いろんなことを相談できる友達がいる	B	87.5	82.4
			児童	係や当番、委員会の活動を忘れずに取り組んでいる	A	93.8	100	
教職員	自分は、児童生徒が、自ら主体的な行動や活動ができるように、意識しながら指導を行っている	A	100	100				
16	保護者	我が子は、あいさつや正しい言葉づかいのマナーを心がけている	B	82.4	94.4			
保護者	我が子は、思いやりの心をもち、他者に優しくしようとして心にかけている	B	82.4	83.3				
児童	いじめを見たら大人に知らせたり、とめたりすることができる	B	81.3	82.4				
児童	地域の人にあいさつをしている	A	100	100				
17	保護者	本校の児童は、地域でのあいさつをがんばっている	B	88.2	100			
家庭・地域・学校協議会	子どもたちは、元気にあいさつをし、人に親切にしている	A	100	100				
18	児童	道徳の時間には考えを深めることができている	A	100	100			
教職員	本校は、道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている	A	100	100				
19	児童	苦手なことやできないこともチャレンジできた	A	93.8	94.1			
家庭・地域・学校協議会	教職員は、模範となる言動を示すとともに、子どもたちや保護者に、誠実に対応している	A	100	100				
健やかな心と体の育成	◎健康でたくましい心と体の育成 ○将来の夢やその表現への目標など、生き方を学ぶ教育活動の推進	・学校周辺の地形を生かした業間運動や園小連携で行うマラソン大会、なわとび等を通して、体力向上を図る。 ・発達段階に応じたキャリア教育を推進し、学校行事や体験活動の他、教育講演会やようこそ先輩等職業観形成の機会を設定し、将来の夢や希望を持つ児童を育てる。 ・気がかりな児童の情報を共有し早期に組織的に対応することで、長期欠席を未然に防止する。	21	児童	将来の夢やめざす目標をもっている	D	68.8	82.4
			保護者	我が子は、つきたい職業など、将来の夢や目標をもっている	D	47.1	44.4	
			22	教職員	本校は、児童生徒が夢や将来の目標を持ち、その実現に向け努力するよう、キャリア教育に力を入れている	A	100	100
			保護者	学校は、子どもたち一人ひとりを大切に、あたたかく指導している	A	100	100	
家庭・地域・学校協議会	学校は、子どもたちひとりひとりを大切に、あたたかく指導している	A	100	100				
23	教職員	自分は、子どもたちの悩みや相談に親身になって対応している	B	87.5	100			
教職員	本校は、関係機関と連携をとったり、校内で情報を共有したりして、課題をかかえる児童生徒に十分な支援を行っている	A	100	100				
教職員	本校は、報告・連絡・相談を適切に行い、各職員が連携・協力して仕事を進めている	A	100	100				
地域に学ぶ	◎地域素材の活用と地域の方々との交流活動の推進 ○自らを守る安全教育の推進	・越廼の人・自然・歴史・文化・行事との関わりから、多面的多角的な学びを生かし、ふるさとを愛する心を育てる。その中で地域に開かれ地域と共に、地域と共に歩む学校づくりをめざす。 ・家庭との連携や地域との情報交換を密接に行い、安心・安全な学校づくりに継続的に取り組む。 ・「越廼スマートルール」を活用し、我が家のルールづくりを行い、親子で共に考え守る。	24	児童	越廼のことを調べたり、地域の方とふれあう時間は楽しい	A	100	100
			児童	ふるさと福井を大切にしたいという気持ちをもっている（越廼地区のこともふくめて）	A	100	100	
			教職員	本校は、児童生徒が郷土福井への関心を高めたり、大切に感じたりできる活動に十分取り組んでいる	A	100	100	
			家庭・地域・学校協議会	学校は、地域の教育力（地域の人材・施設・伝統・文化等）を生かそうとしている	A	100	100	
			児童	地域の行事や活動に参加している	A	93.8	100	
			26	保護者	本校の児童は、地域の行事（公民館の行事や地域の祭りなど）に参加している	B	82.4	100
			家庭・地域・学校協議会	子どもたちは、公民館の活動や祭りなどに参加している	A	100	83.3	
			27	保護者	学校は、地域やPTAを大切に考え、取り組んでいる	A	100	100
			28	教職員	本校は、中学校区を目指す子どもの姿の実現に向けて、取り組んでいる	A	100	100
			29	保護者	スマートルール（SNSやゲームについてのルール）を学校と家庭で連携し守った	D	64.7	77.8
			児童	学校であったことを家の人によく話している	A	100	82.4	
			保護者	我が子は、学校であったことを話してくれる	A	100	94.4	
			31	保護者	学校は、「PTA総会」「懇談会」「学校だより・学年だより」「授業参観」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている	A	100	100
			家庭・地域・学校協議会	学校は、授業や学校行事等を積極的に公開し、保護者が学校での子どもたちの様子を知るための機会をつくっている	A	100	100	
			32	保護者	子どものことで、気軽に学校に相談できる	B	87.5	94.4
家庭・地域・学校協議会	学校へは、子どものことで気軽に相談したり、要望を伝えたりすることができる	A	100	100				
33	保護者	学校は、電話をかけた時や学校を訪れた時など、適切に対応している	A	100	100			
教職員	本校は、保護者との意思疎通や電話、来校者への対応を誠実にしている	A	100	100				
家庭・地域・学校協議会	学校は、保護者や地域の方々の願いに応えようと努力している	A	100	100				
34	教職員	本校は、地域や保護者との連携をとり、地域や保護者の願いに応えようと努力を行っている	A	100	100			
保護者	学校は、不審者への対応や災害、安全面について適切に指導している	A	100	100				
家庭・地域・学校協議会	学校は、不審者への対応や災害、交通安全など、子どもたちの安全に配慮している	A	100	100				